

平成26年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立楠見東小学校

校長名 棚田 修司

作成日 平成26年 4月25日

学校教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、
みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

ひとりひとりを活かした学
級・学校経営。

がく習力を身につけさせるた
めの授業改善。

しっかりした生活習慣を身
につけさせる。

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	・保護者や地域の方々との連携を強め、地域や保護者の願いを学校運営に活かす。	・相手の気持ちに立った、思いやりの心を育てる。 ・正しいと思うことに進んで取り組み、最後まで粘り強くやり抜く子どもを育てる。	・国語科を中心に、基礎・基本となる力を身につけ、読み取る力を育てる。 ・課題に意欲的に取り組み、自ら学び考えていこうとする力を育てる。
目標達成に向けた具体的方策	・総合的な学習の時間や子どもセンター事業等に積極的に地域の人材を活用する。 ・民生児童委員との懇談会をもち、情報交換を図る。 ・学校便りを地域配布（回覧板利用）し、情報を発信する。 ・『楠見地区文化のまつり』を通して、地域と一体となり交流を図ることで、開かれた学校となるように努める。	・挨拶や返事、そして掃除など、学校生活が豊かに送れるように、人と人との関わりを大切に作る。 ・防犯パトロール隊「子育て支援ネットワーク楠見」の方々と児童の交流を図る。 ・地域の介護老人施設エスポワールとの交流を深める。 ・地域在住の特別支援学校児童との交流を深める。	・「子どもの基礎学力向上への取組」による自学自習力システムを有効に使い、基礎学力の向上に取り組む。 ・「東タイム」を利用し、基礎学力向上に向けた継続的な取り組みをおこなう。 ・「読み取りの力」をつけるために、国語科を中心に、校内授業研究や実践をおこない、読み取る力を育てる。 ・「家庭学習の手引き」を活用し、保護者の協力を得ながら家庭学習の充実を図る。 ・学力補充のため、チームティーチング、個別指導等を行う。